

## 9. シギ・チドリ類

### 震災の影響を受けたシギ・チドリ類調査のサイト

NPO法人バードリサーチ 守屋年史

昨年3月11日に起きた地震と津波は、東北の太平洋岸に大きな被害をもたらしました。シギ・チドリ類調査は、沿岸域での調査であることから調査参加者の安否確認を行ないました。調査参加者には被害がなかったものの、ご家族を失った方もいらっしゃいました。ここにご冥福をお祈りします。

調査サイトでは、震源地に近い宮城県の蒲生干潟・鳥の海、福島県の松川浦において地形が変わるほどの大きな影響を受けました。蒲生干潟では、干潟と海を分ける砂州がなくなり潟湖が消失、その後砂州が形成されたものの、河口の閉塞などが断続して起こり、干潟内の環境は変化し続けています。鳥の海・松川浦でも、津波の影響を受け、防波堤の崩壊、沿岸の松林がなぎ倒され、植生や底質土壌が流されています。また地盤沈下により干潟が干出しなくなった場所もあります。シギ・チドリなど渡り鳥への影響は、まだ明確なことはわかりません。自然環境の回復の状況を含めてモニタリングを続けていきます。



写真:松川浦内に流された倒木で休むハマシギ  
(2012年3月)  
撮影:守屋年史